

参加費無料!

アントレプレナーシップ公開講座 「魚と野菜を同時に育てる アクアポニックスの未来」



県立広島大学では、“アクアポニックス”を活用した取り組みを行っており、植物工場にてリーフレタスやエディブルフラワーを、陸上養殖にてナマズを育てています。

本講座では、同じく“アクアポニックス”を活用した事業を行っている、エコファーム飯島 飯島朗氏をお招きし、講演いただきます。次世代の農業に興味がある方、皆様、ぜひご参加ください。



講演テーマ

「養殖×水耕栽培の担う未来や各種課題の解決に向けて」

講師：飯島 朗氏（エコファーム飯島 代表）

地元つくばの活性を目指すために、水産養殖と水耕栽培を一体化させた“アクアポニックス”と呼ばれるエコシステムをいち早く事業に導入。現在は、チョウザメの養殖と、唐辛子の栽培を“アクアポニックス”を用いて実施。国産食材を使用した七味などをギフトボックスとして販売している。

日時：12月17日（日）13：30～15：00

会場：県立広島大学庄原キャンパス内
附属フィールド科学教育研究センター（庄原市七塚町5562）

希望者は、講演後に本学のアクアポニックス施設の見学が可能です。
15：10から植物工場・アクアポニックス説明後見学を予定しています。

申し込みはこちら↓
（〆切：12月14日）



県立広島大学
Prefectural University of Hiroshima

<問合せ先>
地域基盤研究機構 担当：近村・川畑
TEL：082-251-9534
Mail：start-up@pu-hiroshima.ac.jp